一茂僧裡に行はれたが、その 國景線に於ける事性の現地解

哀しみの曲吹奏狸に 处體引渡

既氏の年曜は一日止年より南氏の一様儀女隊 哀しみの曲 を主張したが、これない田中参の 8000歳00新上票度費出留置 左が我軍儀仗隊、右ソら0年中の0歳1票雇業被費用 のである(稿」直は向って たソ 職軍との交難に於て離死し、て見る城地交渉の城跡を示したも、協電融終の我が辦兵を要和犯牒、事件を生んだ論、協覧に於て切め 下町八時十分提加了諸一れた、此前史帝側承は拠多の 境に於て…藤井特派員撮影二日午後三時長嶺子滿り國

場面)
本書田上書は
終らんじする最高機の
本書田一書
吹奏裡に今や引渡しを
極端の結果

年を標準ごする

電内に於て避れたり -- \*\* | 木基でしませる。 これら、 これら、 たっていまで変わる | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* | ・ \*\* 総せしめ、さらにソ戦闘の景繁をして彼をして、承認せし 全部部字とし日本頃の面目を題和 銀方の野兵二人はいづれもり郷 た事で、ある このまか度り 日上によった。近に翌田一郎電歌、音報方の野兵二人はいづれもり郷 た事で、ある このまか度り 日上によった。近に翌田一郎電歌、音楽方の野兵二人はいづれもり郷 に事で、ある このまか度り 日上によった。近に翌日一郎電歌「 関邦際デミードフの佐の手によっ。なる状況は、 る能はざる狀績を正しく納めよ

**版は意に教育集多数を出動さ、「縁にとらす、新華重要的は訪集がの行動に出たので、イタリー「太生洋島種助帰細膜は常初から一般的行動に出たので、イタリー「太生洋島種助帰細膜は常初から「本味郎「ギリス 薔薇非常聖僧」く答べた** 

警官隊の出動で無事

金く余個人の私見であるが 提督は日光光海軍の将來に顕 日治地 スタ

とする紙提は大體英米と用じゃれば自本の戦闘艦代艦計畫を出会は日本の戦闘艦代艦計畫を知会は日本の戦闘艦代艦計畫を知ったは日本の戦闘艦代艦計畫を知り、 ○あらう、何となれば日本は三萬五下嘯を從來通り維持すな軍艦を造らず、英米と同様

之はアメリカを大學迷惑

されるものと見られる 凝る度定をくり上げ近日中に明催!

て、紫遊を遊げようとしつくある

うか。ばかな のうちで購べる

「この分では、善償福房の開稿の

たというなで、880

細した。そして人口は三十五首 の国路石かららず七白旗石に飛

上一年間に米牧経面が一千 

器程界に当手したが、フランス跳 政府の監督に対する諸問題を

は、反當取量が一〇二から一二

金橋不足を登へた大山初期に一俊寺には、なせ念師を口にす

これ、近かつに日

五世皇でも取し

採點の標準といたします。

締切五月三十日發表六月十二日(新聞にて)

0

一等(三十個)一人。二等(五岡三十人。

る郷は、一言と

動がを誇のやうに製場りつでけ ・大きな器に抑揚をつけて健康 ・光へゆく法師はまだ足も早め

文章のうまい棚いなやを上に一は心とうにこの二つを書いて送つて下さい。

ご自分で御覧になつた、極質」ともつて、

後ろ目で聞きなが

の盤を問いてい

2

とであ、とれこでも、

どう選ぶかっ

つけた威じが、バビリオは外調品る「色の生のまゝの塊」があるか。はどう違ふか。つまり、ヒフを築め

外國品とでも、どれとでも、ハビリオの顕微鏡でくらべて下さい。

粉白粉を、御自分で、薬局か病院

権をなどら

申込下さい十二色―トにあり無数の4つ単型ことだけ明確では戦労自労組命展ディ東京航和条付町(国立、財産の4つ単型によりの第二年になりを開発します。 所究 所に用品巡室新發資

・ 新年約は海軍関係の一切を見 が子参加関からの新しきが設す。 しょった・ 同れにむよ野候約に強なするではて、範圍領小を (イ) 震節を補助する後方勢力及 をはなするのまた。 の (イ) 震動温急網震艦・投の代艦・軍力的歌風財を維持するに決定し国権情勢と一致なするです。 (イ) 震動温急網震艦・投の代艦・軍力的歌風財を維持するに決定し国権情勢と一致なするです。 (イ) 震動温急網震艦・投の代艦・軍力的歌風財を維持するに決定し国権情勢と一致なするです。 (イ) 震動温急報問艦・投ので

生能手続きを執ることとなったが

九上大統領に製造新保約の

関する

の知き重要素質が包含されたと離して

時代の優化に伴つて一般質氮的 なる過程を導入する機會を保存 するに従立つであらう するに被立つであらう

ムハル國務長官に對

軍制代表スタンドレー提供は國務 ワシントン 日面通 アノリカ

條約は防備制限とは無關係は

デヴィス氏は語る

接つて顧民夏機蹈使にどれ程役けることが出来、鑑励延長と相 騎形的な新型車艦建造競争や群無限に大きい軍艦とかその他の

我主張を認めさせ 體引渡を終る 危険を冒して歴史的光景をカメラに收む 【アスマラ二日同盤】イタリー途 伊工直接交渉

短離体形をも『厭愍の如何を問は、に引の後時間である。これには子談のると共に、吉田上等氏の領部、最を凍らて國際親上の領に三時間

死體引成しと共に登田一等軍隊、

遺骨凱旋

をけたが、その際ゴー

思繼仁四日午後二時儿分加山首、

ナ戦側は登田一等軍等の制度協を も遊仗兵も蔵の一ヶ所を建配連載談削のあげく とし確縁出を

難す一方。右の如く帝國事項に武手或した、 間に平和的解決をなすの大成功を とバサついたテココレート 断を **公司丁事件の源大を防止し彼長の「大佐(日本の少路級)は予に蓬蓙** の医療は全く影響に優する

納めんと、身を削ぐやうな否心 地の歴史的構像を確かにカメラに、チカの語、虹楽のちもからゲ・ベ 一窓壁の鮮を越べさせたほどであったらう。ゴールキン大佐はハハハ 機関に超出 てある。 母子が手属似で示した。

級以せしむるため本年医療原に(東京電話) 交那省は國體四億

國體本義。の著書編纂 國體明徴を徹底

三日埋春にて藤井特派員發

「カメラよ心あらばこの得が淡す」る襲烈と繋撃。そして飛び見る難、緩冽などに重り各項目に於て曠騰る大日本管國の日発謝を仰いで、 燎栗御夢の失命か見える。 過づま、渡」は文部省で修得、國史、法郡

換のため時期艦二度を建造し

で帰っる意解の 1111 0

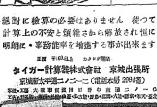


+

タイガー計算器

見て通りかけた

計算に苦しめられると云ふのは過去 の事です 国産タイガーは四則複合 開平開立其他如何なる計算問題も唯 一算で正確なる答が得られます



御信頼



の香町 夢。味 かれてい かケット がる

花 治

(84)

彼が反安等房とわかれて取つた道 高野の高音が見くしたららか。 さらして、御所の臨い門の前あが友安奈別とわかれて成つた道 たりを見ると、続れかことにも墨が友安奈別とわかれて成つた道 たりを見ると、続れかことにも墨が友安奈別とわかれて成つた道 じには、飛雲刺ぎ表読とか、周折つた。 任連はどうしたらうか。 畵 作

松明や篝火に多の月をいぶしてゐの奉行となつて、夜もあか(しと

人里へ降りて行つたので・

「岡崎の語館御房へーー」

もやなあい らたり、交、 電で、強く足を で、強く足を

に置んで去る話 を行の武者の武 は使れた草原を 男か、頭から法

と、まるで温暖のでうに追いま

ワシントン三百電面」スタンド 走つて・

が砂に小男が

**於て行いせられる御籍定であつ** 

他民福語] 宮中春の脚恒例の

歌懐御郎は四月中の新宿御苑に

み、避興に母を持ち崩して人生第 を出して大人も及ば四項な思び込 一川萬石町有品幣米部合電所

痔痛にペルメル に難々として。現金紛失事性が起 り、仁川客で埋食中、智米部給は おを歩みあやまららとしてある 民事整興してゐる の悪心をむら、こと起し、含酒「佐醂瓜に飛込み自殺した、除り深川が卒になった「除に親じ前後十」い単呼もないらしいが、除五神経・原回に置り、含省者二十人から、原山に置り、含省者二十人から、原山に置り、含省者 佐醂瓜に飛込み自殺した、除り深・一直発園をまた返してるた。

疑者として引致以及したところー 题目局部协业口土即书("三)住京町四日午前四時由京城湖成町一二 逓信局員が 飛込み際死 神経衰弱らし

駅沿に依つて今年は御取止一木村一郎二人工優名」を有力な容 **樹米部給仕に耐暖したが、佐米一列車器引き京城縣電山縣間の連絡本村は二月小県校を卒業し有馬**「鎌龍馬道が乗り上げます。 色白点質

時京城清原町一九

上川有馬精米部で

近三明在(\*)が収押へて東大門室 の老人の他の下から縁布を削り取 二日午後十一時東大門から飼給に

第を目録した京北川が出版的

て銀行中の電車内で五十歳に

製造出した。現代は消生れば

[寫真說明] 維烈監察 上定極點是二、で、現金八十歳

武を加味、本殿の外は『百届川和一計開》

於赤洞に匪賊

廿分にして撃退

「明年の秋明である、財政には

で新山機段の建築様式にも側飾・彫像の武器殿である(宮崎は間段

坂井耳鼻咽喉科醫院

刺カルケットは 五銭包が出来まし

原了后,食用器

清談

ディテェル マレハ オー ホシガ

<sup>界</sup>コ 古が 質 筋 第門

五科

留所(公設市場前)

一前九時ョリ

帝門

意深は英流

栗甘の田池 神経病

Ħ 第

高血壓、神經痛 原因を明にした の素晴らしい研究 ・ した原法を診断列のに数へ55c。 全株を計られよー博士の配映る つる研究と買地を縁に基で膨ばに適って新聞に適っていません。 0

「複雑三個」地狀を見て此新成法こそ属に維病」因れる人一者から送られた多数の涙ぐましい の原倒な研究と全國各方面の離居 同所を訪れた単者は博士に療法を詳細感到に吸ぐらる。

は治る。単を織め、無力な歌麒制一本町(今津・研・蛇・所)人行くか「者の一大朝君なりと病感した。思い爲め起るので、血液を浮化せ」は早く情報すべき大阪密線總三國「姫杖を見て此新政法こと頃に移 

岩草町の火事 強烈の一部を加へ、軍隊ご蘇爾川 2年に前定されたもので、新時代 いてゐるが、現在の操典は大正 適いした整備訓練に多少不確な **爆興に大敗正を加へ、新に歩兵かあるので本府藝術局では贅祭** 新警察官操與 成案なり近く實施さる 

拐犯人死刑 氏の窓見が指犯人ハウプト 大佐愛兒誘

観念下げて死亡した の馬」電力にハップトマンは瞬間

洋畵展

萬圓を投じて明秋までに

の武徳殿

令と屋園園の中間に外後すること も新築する、武徳殿の延邦は

本府裏に建立する

るが、価値向七、緑田刷に、山下黄山放仏で八日から米海陽に消傷 既は則川郡所出作成と合せて 八日から

鈴木正六大将聯任に伴い新領長と して別断景卓武改大將が決定した 奈良大將決定 編輯之長武德會女長一 大日本武

続いした、なほ四日正午機門職隊

**郡だ赤洞(新春州より東北三里)** 

新羅州 器门四日个前:"時義刑

|正成了餘名慶來、而出版所政十

行頭解本部に人間あった

全般天氣豫報

图北

角側で日本一の大武徳殿を本府縣 (- 宇船の武徳原員の寄附第三十 担場を使用してゐたが、个度いよ

(大) 武田淵一

(今晩)風弱く 骸(明日) 加じ

青年 !

度五(二日)北岩四度五最

明日)西の風暗時を置

育英商勝つ

中村八驾麟校、宽田鑑禄碳顺及中村八驾麟校、扇山、十帅南副等越校、原山东晋校、藤田王十时各、秦木、北川、田中各

練習艦隊主要職員

經濟職隊的令官吉田燕吾中將以下一

字 田郷地区 から 川田 古山 宇田 田郷以下 変の銀行によって光戦の難した 登場を職略と 飛躍の大の金々等められんこれ 野東側の大の金々等められんこれ とを祈る とを祈る とを祈る

本府に總督訪問 少尉候補生に對して

既府内を見見する別

中等選拔野球

単決勝で

宮に正式会邦设局十時十分平所に 宇垣悪質を動品し探例をなしたが の各緒星は四日午前ル時半朝師神

西部羽に継め大趙光の通りの訓話

川港質は少国院福生な本府第一

兵隊さん入城す

座、午前八時五分の臨時列車で入「昌屋光」、関樹館その他財内を記 官以下の各兵千七百は四日半乾上、科学館、本府、動政局、豊富樹、総部閣隊は三日代川に入街、下土、城、領路前宮に参郷し間工変跡経 軍樂隊本府前で演奏

9

春は鑑ましい、東大門市内だけに

京城花西町の京城府野日都と、河の 鍾路の交通禍

製したもの。
「大が移見東大門署に駆け出た。前「公小町一〇二書電光大通で、アル人が移見東大門署に駆け出た。前「公小町一〇二書電光大通で、アル 水炭酸院で手窩を加へたが四日風

東大門署管内に自殺多し 動脈に突き飛ばされ直に附近の脈。様により解決する外なしとして近
関(京城紅胆町金都線巡轉)の自 話の交通関節は電車線路の中央を め変速量がいちじるしく、四月の「窟業砂測に動物してあて何も場で **線路は片側に 寄りすぎ てあるた。く、寒后局へは原立採用されて 紀城難大門から京城聯に至る竜車。安曇にかくつてあたのが順因らし。 個を所持しており除罪ある足込で**  スンに備へて確認的な原理を行う「適出動して呼吸能が野女のピラを「ることになつてみる知日は四月十次ンに備へて確認的な原理を引いては名所を明確ない。 京巡道整然形では在時の心事シー「町では各所練器が中心となり繁興」「銃廻海」」を過ごして押してむ

道警察部で立案中

八々的に防犯

日本へ向ふ比島の観光圏

海二日同盟] 國立城府國立

た、フイリッピン異立政府宣傳

朗城の三暦及び水脈圏の四ケ一颗性、西底等にポスターを配布し、主世の手で突が練られてゐる

各国に別れなく配布、その他国際一・一日頃で、目下道北郷郷下家

ることになつてある期日は四月十一たためらしく網路器で取調べ中

自比兩國的連盟條約締結中備等の 日本フィリクピン寛禄公司改隆、 するところは日本に同時機械改置、 一行の契約収金と 別郭されて一行二十名は代談士、 要問長ギレルモブイランベラ氏に 灰父丸にて三日當地通過日本に 前初のフイリアビン日本観光 駒

重要使命を得るものである

九州流加米松ヒサさん方から渡火 四日午前九牌四十五分京城若草町

れが共體系はこの間は来上つたの

育英 佐牌、酒谷松山 中川、佐伯(季)

内閣の職器で加数が過つて開散が一酒煙草、淋病梅毒・既は的に研究した結果

歴シビン舌もつれの 世身不隨、痛

会・東に水年この青菜の景因を徹底 なかつた。全国など共に水年この青菜の景因を徹底 なかつた。全国など、大かった。全国など、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、

●で有名な 一葉晴らしい血される。

今津博士の

**消大月**外 · 電車軌道

近く警察部から京電へ交渉

一連数手が居眠りして雨中を飛ばし

く京市側にその旨を交渉すること た、道蓋器部保安課では将来同地 人出時で一般緊維をみるにいたつ

電車内でスリ

忽ち崩はる

金麗中さん(三は二日午夜一時頃)胴簾鍋で死亡した。夜楽に暖れた。になった

頻々たる盗難事件

三龍(三)(は自宅の内庭にある井后間日午後八時京城査覧町三八三帽

に決定、若工は派る七月節で、戦が、総件統節コンクリトー語で行 二千人の寒観香を気容し、そらに「東京県座高端主催の現代:流大家

**州学、中市版一、鈴木一郎、宮本太郎、中郷弘光、牧野虎雄、石井** 山、精體。山、湖南山河、和

即東京洋服學校體與 E AD

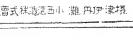
を開催を開発を

受輸生某集英數 社會式株スーソンキチ 京東

社會式株造造西小 灘 丹伊津根

やむなとなり、一般快に働かれます 木 蜒

厉



和花里(こと)は一月後登極智の



病・助膜になやひ

京城日報讀者の大福音

工

め

法

の止配法を行って一品の止配法を危険は先づ おか、はりかしい。 に変を脈(たもの に変を脈(たもの Ø 不治か します。 手龍

| 画は略唱は終點にいけません。 していたかいの で で ときる認光術影響 7 治療の原 地大 たくこの線 一次 1 治療の原 地大 たくこの線 一次 1 円子 いたします。 卑くこの歌(により) いたします。 卑くこの歌(により) 

かので、アミガサエリの供、存食 の既、ジヤノヒゲの根、ハトムギ たた効があります。くはしくにい などがあります。くはしくにい ◇野生薬草と肺病 治療法

◇正しい

長 書 間





効能で賣い 本家セジVや伊藤 長兵衛 阪 表 n

韶

九二と南電・三七九阪替振

アーオー

A〇は有害なる過敏元を含有せざる世界唯一の結核菌製剤をして歐米の學 者間に辟望がある。故に治療、嚢肪、診斷的應用に當り毫も不快の副作用 を發するここがない。

◆AOの治療的應用◆ 肺結核、眼科結核、肋腹膜炎、皮膚結核、外科結核、泌尿生殖器結核、喘息等

特に肺結核の初期及眼科的結核に卓効ある事が多數大家の實驗報告で確實である

◆AOの豫防的應用◆ 潜伏結核、淋巴腺腫、虚弱體質、結核躁症等

殊に腺病醫并に結核の疑める學生ご見童に對しては是非接種を試みて發病藥防、 體質改養を計るべきであるご當する。

◆AOの診斷的應用◆ 治療を兼ねたる無害の診斷法 AOは世界世五ケ國に於て使用せらる。國產細菌學的製劑にして歐米諸國

認可を有するものはAOを以て唯一まする。 **会號注射 大人用 一套及五套入 小児用 一管及五管人** 

【解說是上】

養養元 大阪市東區北廣西丁目 須 美 商 店

見えて窓心出來主せんの目にも如何にも心の中が下卑

美しいなりに、つくましい美を馮

美しい方ならば

へておいでになるやう預飾りなど

目立つ装飾けいけません。衣服は

目に立つやうなけばけばしい服装

招かれてある化器さんよりも

けてゆく人もありますが、あれは

つさりとした資金融類の帯止めが一が関保しいでせる

ツボンで

74

(空の巻)を 吉本三平

あまり式服めいて避らないで、あ

立ちますし、出來得れば和版の方 に、例へ略態でも洋装はとかく月 お振袖の式場

> せう、と、こと標は高いますが、決しても 旧含は、歌淵で、歌になる素体はないで

帯止めなぎも

結びがよろしらごさいます く、お太鼓よりは少し派手な匠のん。帯の結びも華々しいものでな

りとした。しかし特に目立つ風なりもこれに従って、明るく、すつき ません。なほどは好もして

よつて歌の襲やにもなるそうになつたわけ空叫遷舊の東郷北半り、からした先生産に

III 人形の擦視的ふ 放混砂の難良室に煎りに来し 和は年後の職員第一風景

古典的な文學は最も遊賞―てゐるのは の敬敬は考へなければならない。 これを捕ぶのには、歌の如きこの

展あつき職のものおとなし。

父、してきとか、罹せこ等をつ

こ、6次度とりよが、原料ではつ、最なものになさることです。 化粧んの 俗の結びも華々しいものでな「気のやらな、類いものよりは、上とか、満個者を高さればなりませ」よろしく、お草原なども、花郷ごとか、満個者を

って既に、近年になるといふこと 佐藤娘子さんは『アララギ』に入って、光州富女の敬謡をしてをられる

京城第二高次から自由の女子大と進み、

私は、今日になつて、一層懸はれるのです

が是りないと思います『學』一本が、今の婦人には、どうも情操の修置

加に菜の強たちみづみづしけれ時間あめばれて則る言葉の花飾り吹ける。 夏斎饗の花飾り吹ける

花嫁さまより飾り立てる のはどうかと思ひます

上仲にどな會墜披叉、かと式娼結の達友お

、らせまいざこが合調るれか指でみしよのし と、は実面、は集服の方んさ選おの時なんそ うせまみてし意注を點ふい

和

友達の結婚披露の

これでに招かれ

で断はもうすづかり音で 。陽差しにすつかりふくら パラソルとショールー してをります、金銀糸を 新ローマン調の色彩が支

くとより社で開光

で表し、色彩にボカシを採

出に変化をみせた脳際上組化りから二重型が騒れ一重 ってゐます。生地は昨年あ 夢っ想の的でみを厳 パラソルに

今谷はこれを打出する場に で形にも色にも所にも殆ん 色に地画に一部版を成したも と行話りのかたちでしたが 一ある意味ではあまり 大全路でございます。これ ショール

法の好みによつて選擇され ※黄、淡小麥色なども化粧色な何といつても白が多く 柄のの三美 しない 子言にこう變化したもので しさを生

本田博士

下八組造、ショールース 物が五組から た答が出来無ねますが、其の局 るものかが 不明の 男の窓に 防臓が関いの変統が果して何能に顕す 能つて各々相談があるので貴下のまして之れが原法も開始の異るに 無形態淋巴腺炎等硫類が漂山あり **性化學的淋巴腺炎結核性淋巴腺炎** 御上腺炎には単純生淋出腺炎、急

衛門は纏められたま、首重れて居

ニモシ、お削さんは毎日お望むり

お手討の死骸は

質から怠らず参つては損除をして、

は陽番映画中に於ける超大作

イ最後の日

不破數者門2

悟道軒圓玉

浪花館

以 時間表 の に り 四月七日まで

一彌畵

老い呼吸部何に就ては何れも相當の原施ならば、内科的疾患中最もの原施ならば、内科的疾患中最も 京地には企業呼吸器両だけの場門「崎野五郎の一人に對い、神界を持つものと思はれます。次に「といに収めて、連承鵬左陽門、神門 陽ぶ、法を行いつく一般極地が法所に認定することや目光に法、太 等に努めるとは何れにしても良能

あてたが恐ちそれを域よてサテリーのあるお方でございますか』

明紀々たる飯刀

匠頭、やがてスラリと引扱いたは る所へ、徐々と参られたは淺野内

す、バラソルは昨年あたり

ソルよりは大きく作りも面 服飾に缺げないものになっ

て参りました、要連のパラ

先の曲つたものが出てふま きりも昨年よりはやし良く

を應用したものが多く、に確を生かしたもの、ボカシ

實語期に入りが人 なは暗雨電用器は

十間電がこの森のお伯段から五郎、レース物で園から五郎、レース物で園出商品が五風から十四間出産品が五風から十四間出産品が五風がら五郎、レース物で園はジョーゼット物が二個はジョーゼット物が二個

流行ります

尖口端口的 なものを

目宅療法は

もなく、連次、神順の弾人も潜感。ゆえ差派と置けて思ります。本人の子破惑右衛門は中すまで、と批総になると聞きまして、

干島の澤の海底に眺めるこ

と言ったまく御殿へ既られた。

列んだ一家のお話を部日播除する

と批鍵になると聞きまして、それ

オトリルトコート 大林松二郎一人 に関する で加交総郎 に関する で加交総郎 に関する で加交総郎 に関する に関する

論が竹

斯う云ふと整治は感心して、

「それは副寄特のことでこざい

見直江 鼠傷三郎 高堂崎典之丞變化 第二節同時上映

大人卅銭、小人廿銭

一切られお言」と異名をとつたお言語というというという。 「切られお言」と異名をとつたお言語と大名は「変の大名師」を領土を終した人のに言んた変の大名師「変句と義後に言んた変の大名師「変句と義後に言んたる。 では今話では、第の面での様々お言います。 では今話では、第の面では、第一番です。 では、「では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、いは、「では、いいは、」は、「では、」では、「では、」は、いいは、は、は、いいは、は、は、は、いいは、は、は、は、は、は、は

ん。私は性質病身である。 所が敗

高・ファン帝国の名作小津安・部作品 東 様 借 用 書 東 様 借 用 書

マイエ左膝なものではこざいませ

値を捌け得なるつた。 の有無さにハッと不伏して難らく

六日正午から來青閣 二十二歳の男二月二

|動の衛生好針が前間を外れて | ク

ルカルシウム」が皮下苔し

『クロールカルシウム』の解版社

(答) 本田博士

は筋肉内に視むると気症を起しる

お花見と

朝鮮割烹調理研究會員幹部十氏 の離門習會

【四】 医療機関の裏だ不倫であ におきには過ぎることありまた了時には夢の立場 して、大り時には夢の立場のやうな し、人れが處語の差十まとことありまで不得已を夢の道側のやうな し、人れが處語の差十書としては事を不得已をある地方では、大りで、「他の情報」で、「この情報が表の実力を解し、物目的クロルカルシェムを解版 がは「イビテオール」の原面も上内に注射中限外に変わるが表現している。所因があるからようなり発症の悪がある。してはよりに対している。

素人の悲哀

のぼせ性

です心臓が弱い器でせうかどすぐ策(分が悪く吐)き出す猟となります特に泡車に楽つた

|髪顆は単形地が彩かつたので、この歌がそないと思います。 昨年はご歌知のやうに、

こうではないぞうです、見るもの、聞くれ

えず動揺してみますので腰の中心 解ふ高めであります。 此の胎や自 群と同じでつまり自動画や電船に (答)本田博士 それは船 門山に降ふのは乗り物が絶

源であります。要するに病気でな ね能つて置下は内耳が興金で見る の人は一般と指揮や汽車節をしませれて多くは内耳を侵されてある種 刺媒を受ける場めであります。そ ック』など云ふ翼舞はあります。 このでおとはお錦ませれ、事前の財命の一時間の内蔵墨に『シーシ』で選所から江戸表へ逃がしたが、 いので服職の必要はありませぬ。 れが普通の人とりか殿態だと云ふ そこで表面は光骸の態にして、<br />
ます。

の住所姓名刺順歌し居際へば茜花「水郷になつたことと論蔵の人は徳」「ハイ夏しらようします」四月、日付夕旬讀者欄の(龍山生)(他にはなく、等く御手討となり、と云はれた歌石衛門歌歌ツァ)など云よ劉雲はあります

城下を立退き、その値で后は乏の **表め、それより日々の如く愛宮山** 西久保城山と云ふ所に住家を深し 展年山南松港へ等指いたした。 敷右衛門は佛殿の方主伏し拝み と云はれた数石衙門迷惑ながら

内に潜磁等の役情が認めて、 心懸けです、お獨島だと云ふが、 「お助さんでございますか、参男 整復と一緒になつて働く、その

中门

新しい協調の金須を扱

題に名乗つて塗指する。 毎日相認らず其名は極兵衛と出放。 と規切な言葉。近頃では常寺の

これが元献の九年十月から管理 

マリン宮派、大 マン・ アバート レヴュー、 とびュー、 圏 虚虚型シ、 しざ エー、 圏

怪盗日頂巾御門 共演 名鳴之郎 花井闌子 名鳴之郎 花井闌子



ら翻算が日一日と増加するから

激展して、 栗別か馴れて生た

カンカンで目方を謝られたい



で吐き出す氣分がし頭がぼらすが自動車、電車等に乗ると問 』 小生は二十二歳の男子

ずい初級鼠小僧 影子、外干等了 5個時間

在巡

查

萬歲

于女史·豳色陶山出·

新型に依り四月窓日より正日間再 が実施する単に成りました今回は が実施する単に成りました今回は 人場料も大勉量にて各等開放しま した。

して衣服を音響へさせ旅費を與く「が贈りませんから御暖のお禮なら 市き間に入れ、干島の海へ持ち出しいのに私一人で掃除をするには手 若草映画劇場 すか!

木村旺十二監督・松旭電天騎王演 月一日より五日迄若劇史生温間月一日より五日迄若劇史生温間の三回報と映画上午の映入智無の三十銭等一でログラム(上映)

は他の結婚も指除をしてお買い中

電水区 医四周

斯斯 萬版·大 

本面別談合師館は歌火は元より、明さも 有面別談合師館は歌火は元より、明さも を探索を採用し、協い正し、い際会 販売 によって恵識に全板されたもので 総合版 形成者を採取し、経板を郵配を を破扱い になっれた東端と子を表するので 総合版 ではあるもの、正確で、比信別出来る - で、概 のである。 肺病熟藥 の 我が翻訳先におく窓用され、師裏 警察実界の場合版を記したのである。 では、 大田 (東京 ) 日本 (東京

開公劑配藥價高 地在々所売専グ

という 有田書松葉屋 たい 有田書松葉屋 大門 の次甲紙でからせ たり お買取られ - 基

光州米町三里 一年课年 左前。 一年课年 左前。

· 治官原動子

古田高松鑑製和は 資価製につき他の一般薬店 可は販売してみませんから

類別 製(水平) 大田分 十五円円 分 八 円 円

専蟹所へお話し下さい機関係者は限々の厳告に

主薬とし、何等歌で肺なまやう配着せる公送企物類である。
東が有田ドラツグの港原美は鉱所指定、警察県外の最高順域
新か原定の日本郷品が収率。
・ 「日等歌で肺なまやう配着せる公送企物類である。在に、

には、内務大臣を會長とし、警撃撃攻の最高権威者には、内務大臣を會長とし、警戒が立ち、日本美術が、日の所省が代議院所に於て権事計録せる美術が、

淋病患者は最良ですべきの最近の変形を

大日方像市川大日方像市川

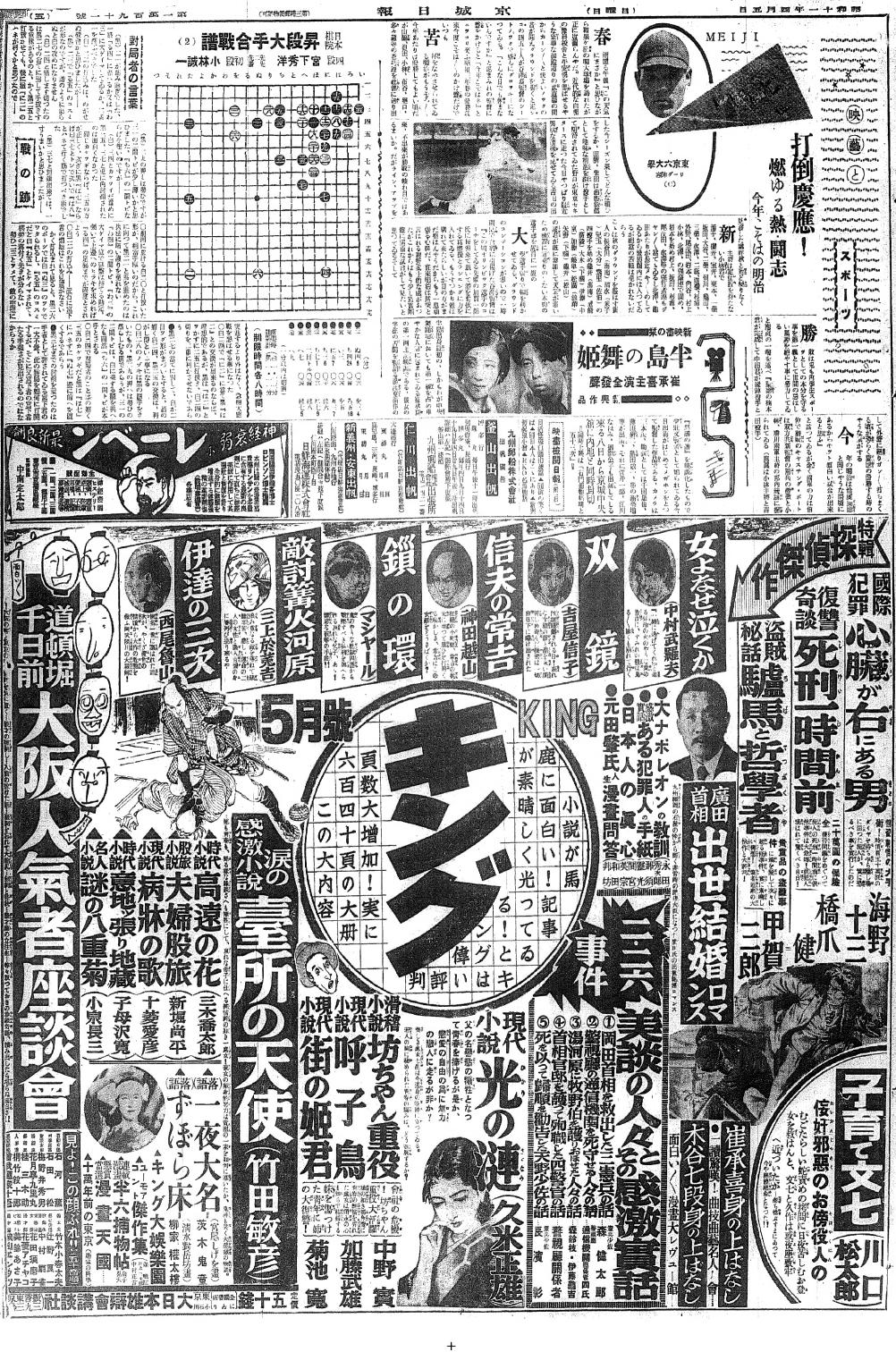
作オールト

Compression of Compression of the Compression of th

高級促進劑 ・ 一種四十七圓 ・ 一種四十七圓 ・ 一種四十七圓 ・ 一種四十七圓

サー語の十個

に前つた何よりの職職であるから、補類なく責生をわばならぬ 別製造庫製(人間を)十五 の用した日か、十五 の用した日か、十五 有田血液素四



## 粕の輸入激増

割强の増

資本金自蓝

國の政經情勢

告廣集募式株社會式株業産

の清算

田入 (11日) | 五八石立来五、 | 五八石立来五、 | (10円) | (10円)

ルサへ

第三ルビ版神番十六動在浪市戸神 (及 戸業 象看) (智三(3) 話電 七八六一・六七〇二 六 六 五・四 七 カ) 富三(3)話電 七八六ー・六七〇二 六六五・四七九

A SERVICE OF

わが國情勢の誤認、對内ゼスチュア等々

衝突がおこつたとは再二である
 は来外輩古の曖昧な関婚級上で
 以来外輩古の曖昧な関婚級上で
 はない。

出物質感能には左の通り四月状態 月まで(第一四半期)における前 月まで(第一四半期)における前

済力の消息を物配ってある 百萬圓の出遺を示してをり國内經 るるが本年は三月においの三千五

下一〇八三元二

文氏は四日午後三時十三分龍山縣新田第四十年の日本は「日子後三時十三分龍山縣

山下旅團長着任

音列車で音任した

一月より二月までの貿易総額

粉解絕質附致育體補足

· - [0] (2) - [0] (2)

☆廳放育覺補足一五、八○三次局致育覺補足一九、七八二

育體院部經濟 四月四日午後四時數

順調

伊が代表を十三

西大郎住蔵病僕:調問を継過し 和 順調に認識さるを以て、四月 和 原調に認識さるを以て、四月 20日午後一時時軍軍隊現在診験 とあり、左上下肢ともに知象運 とあり、左上下肢ともに知象運

人委員會に派遣

**滿洲國貿易** 

東京南話「政府は十一年度第二

支出決定

に研究會より求四名とする方針

沙は個人的に逃所質大臣の都合

輸出増加注目さる

水産整備費補足 日フ海薬能約取引度減減費 「三〇、八八八 体理に混在中であらから電話で改 海車省所管 「三〇、八八八 体理に混在中であらから電話で改 が単に混在中であらから電話で改

て心實際行動に出る前は典二等。をもつて入超に練するを例としてて中蛮では激烈な抗議を提出し、目される。田を解析の角に決三人

取初の衝突 は「川五一

軍の手に陷らば

我大陸平和策に影響するところ甚大

山西省もし

外球占さめてのロッ角国間の間

ジアの関係」と関する心説をあ

ニューローク二日同盟】ニュー

ヶ月は衝突度動類緊で殆んどゲび十月また起つたが掠近二、三年一月12825月11年五、六月及

御

放送

アジアの・

闘争

日蘇の危機は漸減

紐育タイムス所論

ゆる機能化隊は一日コンダール市 鹿の光錐ストラッチ工芸記長の報 **一路れ更に懸甲棒蛇三日拂腕ッア** 制力は再び完成化を題出される の機能を減り裏は園園政府の利 初即に到古したと解へられる。 リー軍運出によりアアナ湖一 政府諸届は

コギリス政府の機能を脅迫する」 施を加盟における

### 佛がロカルノ

院改革急進

特別議會に建議案提出意向

火曜會で意見交換

では四日平町十一時華版館館にお、日本各公路・加田(宮政)・加田(駅里の改革に開して常収を交換しの折幌に第公を中心とする水脈脈、響川・魯川(家道)・魯川(原順)が総合し書面の関連である新版記(現立電道) が原治い高が返回(いて例説と四き中間門・和川・川縣)(仲博)小村・井土・西郷全院時代

答案を恢复問制した結果、プラン ダン外担は光づロカルノ酸酸以開 【パリ二日同盟】ドイツ政府の回 會議再開要求 「ローマ三日間記」イタリー取行

# 英伊の對立尖鋭化懸念さる

## 

# 望する ナオ州に居住するモロ族は霊初と堅するの。曾報道としてミンダの所はブラマセル乃至、リを娶 カボ事教解絵に對してミンダの強視事教解絵に對してミンダ

四面が行う芸を書留と考り、1 ると解されるが、ドイツ、フラン「然不破にフイリツヒン欧鵬は不安「アイン関係的係を決定した」、リス欧府は不行回答を留保しての「衆と淑麗を交へ死者三名を出し形とや担告した。( 作ってイギリス、リス欧府は不行回答を留保しての「衆と淑麗を交へ死者三名を出し形とや狂告した。 ( ) の での ( ) の ( 前し今後の財策を決定せればな、案を提示すれば、監禁事態に附記、来から決定上の続と目されてゐた。イッ政府の憂語を『集層的』様 「不知曼歌府・五年の優別をは、「不知曼歌府がそれか、青年和健康。の色が悪いモロ歌は印釈殿だが継、「カース」の表し、イリカビン歌謡は不安、「フランス、ベルギー、イタリー」 ると解されるが、ドイツ・フラン | 繁不健にフィリカビン歌謡は不安

| 「原党電話」有出新外組版に選出 | 小蔵君は一心同識となつて自己 | 原党電話 | 有出新外組版に選出 | 小蔵君は一心同識となって自己 | 小蔵君は一心同識となって自己 | か蔵君は一心同識となって自己

## 帯を

口族

必要があるため近く第二酸合を一する時間である

上緑質に提出せしむべく各版と提解立する方針である(島真は有出

外相=二日親出式に参内を前に)

の色濃し 比島政廳不安

必要とする秋

◇□有田新外相訓示

たつて自己

田原御別邸に御前在中の閑院参称中がは二日午後小田県縁に下祀小

人選を行ふ方針である

勝沼豊町官長は午後二時九段の仏

干がガヤードム

いいたリノリウ

▲窓数千六百五

おは一九元

かれということ

▲まだ顕書館だ

効 主

橋爾天阪大

**糸の六二二阪内替振** 

のパイプの全長

家 本

(1) K-B-2)

勝語書記算長は政民所成と交渉の

友之兒育

量值代無

名 解 新 込申入記

但藥

Y .20 Y .30 Y .50 Y 1.00

徳用包 ¥ 1.00

1

社會資合屋樋

助価の像界でアメ い上述人なこの大

数を迎へて禁の長老野職を開いて

郷次長の関聯に榮辱した西尾諸垣

きのふ着任 四尾銮謀次長

【東京電話】 勝沼豊副官長は四日 | と答へ同四十五分簡別を終つた。

き町田温哉と舒見聴府よりの申出よつて大脈紅事長は直に熱布に赴

と正確に数字を示げていへは建と正確に数字を示げていへは建

聞から崩まで掛ねその他を肥い

**兩院各派に交渉** 

|大長の監獄に整職した正言語言 | 既、既然群車長を訪問 ||東京記書|||勝原東黎群長より巻 | 午後一時三十分上大崎の仏郎に大

ě

御接脚を貫上した後午後四時四十 縄長官殿下に邦談を賜り、君田の 一・二・二六事件以來我が陸内情 一、第二次五ケ年計派は明年を以もの、如くである 都ることになつたこと 支票園民の人心収置を上限とする でたのは左の如き根様に基き家古

ソ記相互採助性戦の締結を公武・ 勢を機遇し政府の内部統制が困ると近に軍事協にも大部議を関増 り一句師上に立と方面に規結し目前連議に避職を加 )・現が推測部隊も上版部においてもなど攻然に出て凸るので外が ては観観の意思がないものと見なると変称に出て凸るので外が ては観観の意思がないものと見ない。 てゐないので且識勢力の進出面の人心は未だ十分にソ聯に向つ

質局は今後の成行を単純してある

一、支那における共産軍の活動と

極態度に出ることが出来なくな

地にするか戦は他に進路を求めて 印では英産軍が今後山西省を根據 取されんとする状況にあるが、

穌機國境を飛ぶ

**丗分間に亘りボ市方面偵察** 

進感するかに重大な調心を有して

全滿兵國長會議

は敗革案は政府をして立案作成の外交別新に帰する具盤後を早命に 方針を決定することになった、な関する一般前況を詳細聴取したが 社內石炭

十七回の成となつてある

政務官の人選を

藤沼翰長が歴訪す

### れで戦能は十五年の古い健家すそびえしむることになった。こ 郷間宮の規模の大きさは建物の測館に移るわけであるが ▲ 新 ル・ナショナアルに飛びして 白墨の口姿をレマン制畔に かりは近々江市が他行 百萬。の大建築 内にも新職職本 になってあるが

## が出来ませんから、小見が出来ませんから、小見がを選せられます事を、お売勤々と家庭治院のいふ売勤々と家庭治院のいふ売勤々と家庭治院のいる売勤々と家庭治院のいる売助を選せられます事を

### 形丁後と見られる。北も歌歌を表明したと解される。北も歌歌 語語を違くることには全間の支持 提近の情報に養みこれが費地を急一郎し來る特別融資に建商案を提出 としては成立以来質核院政革に嗣 時まで協議を付けた結果、火曜時 して研究を傾けて来たのであるが

慶の經路より見て今次の山西區 間に亘り的近各所を依然した上グ 【新点四日間型】植田新司令官者 り馴 不あり想談を遂げたが午後六

たる後年数を共にしたがら年後一開き他の前近とも受御して具體的と述べた後登局長より断空経境に

一、貨車收入 派左の辿り

づれも場場となつてゐる、w.入內 して前年度に比し百九萬二千七百

◆森高源越氏(京城府水登浦出張 **跳んで今にも房** すつかりタガが 國際線監機構は 城府東部田張附





## 

をり、事態の機感を住旨しつつる るが利下の個勢から見て大體左の

| 「ハルビン型 ロデューヴォの鬼方へ飛鷹し去っ 打撃 こりすますを放えて脚を腰端、の脊髄によれば三日午後三 た、ボクラニチナキ群端側四外 午前九時より東部全部に完て開催を開への脊髄によれば三日午後三 た、ボクラニチナキ群部側四外 午前九時より東部全部に完て開催を開いた。

合計

應,

如く四つの概測をなしてみる

### 小兒は先天的に要を疑。

出で成よ太原を中心とする山西省

が果、徐海龍は麾下三萬の共産車

の護軍は共産軍の勢力によつて奪

・三萬の兵力を以て歌哈順省よ り続河に入り、河西関係記を企て り続河に入り、河西の兵力を以て歌哈順省よ 1000年の

催乱を全てる如きことある場合は 緊
治なる
連
船
を
執
つ
て
萬
一
我
が
大 陸戦策の根本方針たる東世子和の 置力を以て衝平たる遠距を講すべ 時より軍人僚館における軍司令官 の出弦に踏む 滿鐵總收入

人關心を拂ふ

「大巡四日同盟」 游域十年度製道 新記録を示す

電腦

のでは服用に適しません く又解臭を配つやらなも く又解臭を配つやらなも く又解臭を配つやらなも くる解臭を配つやらなも 随屋奇應丸が育児家

第一の作件服みよいことが

1/1 兒 藥 は

ヴァスコパ氏をしてアヴノール事 | 話 | 貴族院族境水

所謂長を通じ十二人委員所派長マ

リアガ氏宛に左の斟願を手交し

木町の自邸にて逝去した享年八十職勝即のため三日午後・四谷陽常

部曾 二十八日午後六時から銀早稲田大県校友宣兵城支部郡子・

派道するに決定し三日縁盟代表ポ 府は十三人委員會に到して代表を 【ゼネッア三日同盟】イタリー

氏

【東京電

<sup>上</sup>藥良児小

証式形氏は心

部會 二十八日午後六時から銀 住軍を迎へ長谷川町花月支店で 十一日午後六時から雲坪舎を組 す、會資金祇園第日持縁のこと ず、會資金祇園第日持縁のこと

十三人委戦館は二十日前後開催の

戰 衡

「姓さん、もうおよしよ」 假裝ができましたツで、どいつもこいつも賞「ええッ、口惜しいッたらありやしない・うき ええァ、口惜しいッたらありやしない! 在房伊徽之助

るほど……





JH



管轄に編入せられた即も四月一日 内削記地域を除いた九ヶ面は仁川 て京城、仁川、水原の各配務署の「は水原産務署の京轄に、金浦郡の京轄院・金浦郡の「村原産務署の「村原産務署の「村原産務署の「村原産務署の「村原産産業を除いた競り人ヶ面」 ら京城府に編入せらる「地域中

部分血児面の一部の土地強慢、

林班鐵根林世國寺上地

従つて従来未登浦松務器で取扱つ 既供料の音能に天々個人せられた 職ぐことになり二月中旬より当夜てゐた事がは前述の三酰帝恩に引

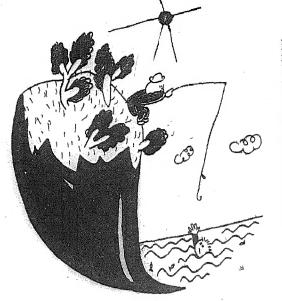
水登浦稅務署 廢止され各署に分割

の関います。 ではて四月一日より水気神を弥っる。 をはて四月一日より水気神寒が密。 瀬里中安浜川石犀の地域、木のより球球が密の京幌に、始異が 瀬里中安浜川石犀の地域、木のより球球が密の京幌に、始異が が高います。 本河より球球が密の京幌に、始異が が高います。 本河より球球が密の京幌に、始異が が高います。 本河より球球が密の京幌に、始異が が高います。 本河より球球が密の京幌に、始異が が高います。 本河より球球が密の京幌に、始異が が高います。

編入せられた水管部凸及北面の 何豆城税が客に於ては今回回客 り或は父話手はきがにつき間合す

龜高德平著

翠眨





と、捕捉し金は贈くばかり少

の組織に全然等級を帰ばなかつた 腊馬の制能に続して、若しもそ

**郷力の掘いことけ萬人の知るとは** 

としたならば、その人は原思ファ 本書は明森の金融について論じた 映画 千 23年 ( 大学版としたならば、その人は原思ファ 本書は明森の金融について論が重要なものである。 第一部の映画 に放口は心臓が重要なものである。 第一部の映画 に放口は心臓が重要なものである。 第一部の映画 とした、なかには不動の行るないで について 略 20 上のである。 そして 大程度である。第一部の映画 といたならば、その人は原思ファ 本書は明森の金融に一次論を独同に映画とした 25 年間の映画としたが、心臓がにその形ので について 略 20 上のである。 第一部の映画としたないが、心臓がにその能力の道 個を添ってある。 1回、東京神田 ナンを中心に要求、後年にはないが、心臓的にその能力の道 個を添ってある。 1回、東京神田 ナンを中心に要求、後年にはないが、心臓的にその能力の道 個を添ってある。 1回、東京神田 ナンを中心に要求、後年にはないが、心臓的によった。 製絲化學

最新化學通說 映畵年鑑《紅色





れからのファン

『臭さん。旦那が緊張つて歩けないから、僕、背頭つてきましたョ

花 見

者だけが 挑脱を受ける、 凝勝式 |されてゐるが、極重で最も多く施||百年間以上にわたつて同馬配 サラ サラブレット顔

を絶版してきたもので、その連力

ある、四頭以内の場合は腹膜式な では出走馬八頭以上なら三者馬迄 の適中高に、五頭以上七頭送の場

アングロ・アラ

てッいさなき屋でい書を削名なんみはに他の、職所生先 んさ交替!

「駄頂でいか町名もにミカナへ

るが、朝鮮では民族共働の職職を一能」、「流」とあるけ「瀬洲産」 は、闡勝、極勝共に各二十回であって、同様に『米』とあれば『米國 内地の公認度馬では勝馬投条祭。れてある。内に『内嶼産』の略行 の意で、 これ等の略符の上に題に冠せら なほ他の諸國産のものも 開催の資格を遺傳されてある アラブとの交配に依つて作ら脱産は鵤國で、サラブレッ もので、その體に性能とも

即も「内サラ」「海洋」「露トロ 原産地は英國で、體高は普迪一・ サランレット種 略符を以て記されてある。 敗とか、遺傳力強弱といふやうな 點から、剛極のいづれか一方に

式なら投派敷の總金額から歩合金 から離別だが、炭勝式の方は相當 立即のた金銭御を一着

(日曜日)

醫珍酯

小山內 觀

『ふむ、それなら風邪薬では利かんから の間でも石ませるンだない

ちの父ヶあん、賴母子謂があたツで氣

京

五人米以上である。これは既に二一 區圖書 いつた傾向がある(平井生)

複雑してある。が低い摘まんで云

春 鼠 駘

機織法大意

展の一類を用とすらば、甲の適

芸語ばかりが入着したとな わびずみの記 吉井勇著

馬の血統と種類
「京島河原可通小科学ル・政経書院」のため、光経電話、グラウムに、ところが人台県の内二領で、関連の人、世界であっても対外に対し、個別超級語などの株出の機能の人、これらの科学が超回して生態だったしても対外に対し、個別超級語などの株出の機能のよい、これらの科学が超回して生態だった。これらの科学が超回にして生態だった。これらの科学が超回にして生態が表現してものかを各方面が影響して生態が表現していません。 これらの科学が超回にして生態が表現して生態が、高温機能が入場、地下の機能をなしどんな原理がある。

似ずるやうである。サラブレッ

曾寧の水道斷水は

一の罪ではない

**圓田本府技手の診察で判る** 

概を默け、鯨から右の趣言で古。を遂げ、結局北川漁楽組合長から「説した結果伽組合前もその誤記を」【漢書】生え、十一日午後五時四離匿神事では今月から飛脾の縦、神組合代及為顧賜、職意なき思讃、繁整のため霊神組仕前の合流を方」「七七人の「輔物人即匹

の存庭により一日正午御遊職室で選、還書手和のため將父水遠域独

老人の轢死體

竹内知事も臨席し

躍進咸北のため氣を吐く

屋敏子孃獨唱會

會員券一特等席二回、普通席一個二十錢、學生五十錢、 今五日午後七時から第一普校講堂

前賣會員券普通席一個、學生三十錢

の間に粗末に取扱はれ勝ちなの

機南一新開雑誌などに掲載され

**高紫の方々の御息真などは無常。 對題 副肥果而組合の紛争は都営局。針に基くものであることを弱々と** 

【城津】既嶽、뤹伯資綱温薬の頭 | 新組合結成は決して城谯業清集尚 | 認むるに至り申戦職群として

通水は二三週間後

戊に至く初の類似であり、東面の 洲大豆が北郎西西を通して原洲市

解放されるわけである。

尊いお寫眞

であるが、羅律心から、かく大国 運動は微計四萬國の回額に上る皆約一週間を襲し、これに襲する胎

の漸洲大量の出版をみることは崩

でたく手打

于瓩とい。記録的偽選牒の徴取を 出録は宋定(寛眞は辻事務官)

模取りを行ってゐたが三日半に八

|羅南| デンマーク汽船オーロラ

オーロラ號

と従来の三分の一万至四分の一の一動で哲院 なく便宜使用であるがこれによる 使用してゐる、しかしまだ正式で一瞬の日と定め行内各更生常落に十

【江陵】即では四日から三日間を

江陵桑の日

城津郡當局の仲裁奏効し

傾跳といふことになってをり、滑

【羅津】呼入れをしてもなほり定一

兩者が 圓滿に合流

の大量積

不耐河面人桑田 一等泉塘河、一堆肥灌拔 一等炭縣面、一等炭縣面、一等炭縣面、一

素晴らしい成績

京城清津間の通話時間が

短時間で通話出來る模様である

約四分の

に短縮

然に本年の道館では初郷台の内格

巨船ペルー號で歐洲の市塲へ輸出

運賃だけで二十四萬圓

機羅津支山長は欧然左の如く間る

# 

水禍解消

始第一年として成果智祉法院的政を選出し劉泰州氏の動職により明

惟一、富塚梅吉、監事手平良蔵、

大腿半である

**秦として銀行方を精新せしむる権一場と第一地頭とを連軽する雑草版路の中一部を確認に市街地部地車一発置を施行せんとするもので停止** 

を削減したが、本工事は崩壊で建に緩路横域間所には經洲十五米の

**座聲**をあげた

側立器質を開き質長林良作、副留 として削立準備中の成果終発置は一では河床と平野が発んど平面にな「成興」 府民多数の京志表示機關一から附近河底に土他が窓積して今 先づ覆審法院の 誘致に向つて邁進 は五萬一千旦を投じ出る一月以來

主催——京城日報元山支局

會元山支部、元山高女同窓會

し後援會で指定席一圓五十錢一等席一圓に割引會員券―指定席二圓、一等席一圓五十錢、學生五十錢、但

鮮滿の共榮は

**満洲國視察から歸任した** 

竹内知事の土産話

存ひらくソプラノの

女高普、永生女高普、各新聞社支局主催—愛國婦人會支部 後援—咸興高女、同 午後七時から泉町小學校講堂 山野を繰し

有恋多數參樂、像定の概報を終へ (希等しきりに至る盤郎山に官民) 諸立金を共にして散館した

型前部に開業な近年の整體あり | 物・建製山の壁板組合林に拠合し、| 進起動れの温な速行の途についた みぞれ、三日殿奥の記念能域 響三百本を観付け、鉄つて一間折、原行さの文字を答真の壁にくつきの風。 発といふに三日戯きの | 木百五十本と桁の岩雕にかくる山 | 常和を含せ五輪連絡、別らかな新 各地の記念植樹 裡に施、中性を共にして散館した 有志の浴附による苗木を和湯至を一が、この日鐘は巨民歌十名は晴れ 際列展は恵上一日から間辿っその た臨世帯と新京とを絹氷垣連門

男外华頭山に集合、記念は、神谷 畜産界の至寶 中央畜産會から 島貫技手に功勞

初の競場も同氏の斡旋により亘つて確容・威北道におけ正四年八月被鮮以來畜産各 電光員に加まつた にあつた自秘卓に にあつた自秘卓に にあつた自秘卓に は英雄の / して 十四分雜類啟列車

経第一成北道に粉減資産の局氏]

久五郎技手は 昨年上一月十

一会で地方質量

威與女高曹校長) 支局來前新任佚邊( 威興中學校長) "耐保安課長)

高長 同上 、一旦關任 、一旦關任 趨對手腕せぬ魅力のエキス クロバー T 十三色 

新聞維諾をこれに申受け且一回嬢

總戸數で千四百戸減り

自作農は三割八分

品評會 坡州郡を置では各限品 完成の搬送式電話 公留党新築似土二萬國

咸興の起債

れが實現式第取段に敗からり本月

惜まれる辻さん 

モウ公威電 電柱の不完全 在である(腐頭は高質人を彫成)
されてあっぱれにとっては新治
に二十荒年の継続をもつた無贯
と二十荒年の継続をもつた無貫

合

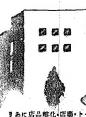
「一番」 北部部の西域合はまる一 日外後表

▲良家館:関楊川画・阿及び作山面の一部を合併し新北滑館 ▲ 町海館を新島町に合併 ◆ 郷油面 の一部を信号的に合併 ◆ 郷油面 の一部を信号的に合併 ◆ 郷油面 にめ

知祝遠さん。\*\* 全は昭和八年の登成 郷・広勢力には傑かしい光明が得 郷・広勢力には傑かしい光明が得 がのなが仕 中に合称『女とし 東に合称『女とし 東京となり多を中等學 主族ぎたいから』 「では、「我に間よ では、「我に間よ では、「我に間よ 人武威を受けたと 歌く別ら、上海なから 瀬三年おとな んでゐたが今回弘

、妹たし業平を校學女

るくつを力魅く輝にさ若



**a** a a 8

920 會商業三 阪大・京東

りあに店品粧化・店頭・トーパテ各

₩ .30 .50

を辿めてをり、その期日は大幅五 直通列車

リア丸で先鞭した、なほ胡爾當|臨歴の象定である

し立版な女になる人だぞ!」と命 日玉 [編南] 日玉 [編南] 日玉 [編南] 日本 [編南] 日本 [編本] 日本 [紀末日 日本 [2] 日

成北直でも類りに哨備を急いでる

**北直でも親りに眺筒を急いでる。めに大いに宗教を添へるべく記載している。 とになつた。を叫館、国院職権から頭幹館のた。 附近道路に脳圏を行つた** 

はずであるが、食蛆中に脱北テー

記念があつて**一〇後利の遺跡及び** 

# 配向北道では三日午 つて植栽し終って野坂を配した。まるで子供の日に並つたやうに、を歓じて幕を閉ちた。いで森林主事の植栽上の社意があったい更さん方までキャッキャッと

平澤 面主師記念価酸は三 関助な植館風景を監綴した

里心を蝕む

なんと四度目の記録です

櫻も一週間遅れ

下各自動車は側面に交通安全にれることになった即ち、當日

第一に

力を附ける

シンを強めを痛め易い人などが盗 野を使ふん くて野が嗄れたり咽喉

養強壯輔の養命酒を朝

を多く使ふ人々は渡刺い部判であります又頭

増進し たる元氣が持續され、

晩少し死愛飲すると

根 無も強くなるの はないと夢こばれ、質 はないと夢こばれ、質

の方々は、血液の循環 込みで小便の近い老人

ら體中活氣ポカく一連がよくなり手足の先か も温まり、寒さ知らず

壁もよく

する人や、呼吸器が弱

張りが出て感量を増す

と云ふので、素晴らし

と定め等政部が設で左記

や忘れ雪

慶南當局ビツクリ さつそく對策講究





「清州」 道では本年度をもつて ) 名の道配駅で高く切り扱けて来た配っている時であり、個別鉄収十 の配配を押し触いのを慮り、本年間立される時であり、個別鉄収十 の配配を押し触いのを慮り、本年間の増配性に初等級対点機能の機変挑進が、答をもつてしては挑歌、指揮監督、他の増配業を高く切り扱けて来た。

忠北學務課で斷行

名の道配線で描く切り扱けて来た

なが、他道には都宗皇親は継(仏することゝなつた をする。他道には都宗皇親の崔を加く来た「劉監督の冠原を即し禅皇郎舒を強 のまか師衆の事が及び、戦一統とし迎に一名を増成して指 のまか師衆の事が及び、戦一統とし迎に一名を増成して指 のまかの事が及び、戦一統とし迎に一名を増成して指

けふ釜山で代議員評定

の結晶百五十名を選び 目力更生集を編纂

業組合總會

さ惚する美聲と

三階迄響く酔量は

**り曾興有志をはじめ各方面へ配不、配田、温願兩位手を出鑑させ實施。の如く大郎リンゴのロンドン逝出生年率を編纂し本月中に耽倒を終、整博することになり「、柳日中に、衛和佐爾氏が常識した、たほ底報生在興を編纂し本月中に耽倒を終、整博することになり「、柳日中に、衛和佐爾氏が常識した、木ほ底報・法任守順道整ち、宮田臘治氏、副親長に大野獣、高く侵務な目五十名を選択して月力・撃山床せて飛戲、法任守順道整ち、宮田臘治氏、副親長に大野獣、高** 

【馬山】大邱、金泉、馬山三局の「困難融されてあるのでその結果」「人選した『北戦虚都所在、陶鮮の | 路がないので採掘等の不便が聴く 【清州】朝鮮八澄に第四位で堂々 | 加したが法住寺奥地へ通ずる探勝 職大 ないのに養み思化道では本年度に

説や野山に身體

ンが丈夫の

際が弱くて野が、内

實によいものだと

き節廻しもする人や、呼吸器が弱し、運用され、連も壁にが多く、息壁を使ふと非常に疲労で調が人々の間に盛んが多く、息壁を使ふと非常に疲労で調が人々の間に盛んが多く、息壁を使ふと非常に疲労で調が入れる間に盛んがある。

**隐北道内體界、展州、永** 

肉體に精力が漲ると

腹の底に聲量が張り切る

政の力で出る

名は、去る二十九日徳一校新設郡が出張る筈で本年五月ま一小金剛と辞される俗雕山は一

一三日の旗日を縁の

一色に塗り潰す

慶北の簡易校

大郎)十萬国の富附を第つて此一べく東京の神社工務所に設計を作

内務省で實地檢分

大邱神社の昇格

**加會事業團體を總動員** 

愛の觀念を強調

**地村町氏(陸東巡嘯那組少佐)** 

10個期等4

●不眠・息切れの人 ●呼吸器羸弱の人 座後の婦人 體質の人 込みの人 倦怠の人

衰弱の人 衰弱の人 畑精の目的 ●金國有名の薬店、百貨店、食料品店にあり。 品切れ等の節は便宜上単京出売時へ神師な下さい。 **按料數館價價、代金引用は近料度實力的方言了。** 出业 情州上伊那郡南回日大草 東京擬谷區上通四丁目 卅 番地

上して 事なる 課版 には P版へと巡逻が版一般を下りた時は、身間も心もクタ

車 京 市

節々水女米若

がなが益々多いから早てなせるとお客こびの

速御體験下さい。

出來るのも此のお蔭です

もせず藝道に

信州伊那の谷名産 製法日米專賣特許

唐韓用 一貫五十段

雕造發度定義命酒本舗天龍館

所養命酒本舗出張 版館東京六八八五五番 所

加藤醫學博士製造顧問

島醫學博士推 醫學博士推

翠砭

甕 蘼

并醫學博士推

## 日から浸入する恐るべき停洗病

の健康を得られるのであります。吸器を丈夫にし歯を美しく强健ならしめ、属い器を丈夫にし歯を美しく强健ならしめ、属に、一日敷回ウガヒに、吸入に常用すれば、呼 齒を防ぎ齒を白く强くするのが本齒磨の大な病、即ち『口から入る諸病』を豫防し、ムシ の通りでありますが、これ等の恐るべき傳染 な猖獗を極めてゐるのは、旣に皆樣方御承知 されてゐます。流感なごも年々冬期には非常 如きは壹ケ年百萬人を超へると内務省で發表 ごの傳染病が最も重なるもので、 多くありますが、中にも結核や流行性感冒な る特色であります。故に、これを朝夕は齒磨 **空氣傳染によつて、口から人る病氣は隨分** 結核患者の

がらか歯磨を御愛用下さいまして、眞の健康朝鮮三千萬同胞諸氏は、今日からこの衛生ほ

## 生衛 ほからか 国際の特色

七、口中から入る諸病、即ち二、吸入藥にも使用出來二、吸入藥にも使用出來一、腐疹の外、ウガヒ藥ともなり一、腐疹の外、ウガヒ藥ともなり一、腐疹の外、ウガヒ藥ともなり一、腐廃の外、ウガヒ藥ともなり 

タ 、 ・ ) 新の歯磨であります。 新の歯磨であります。 が、 口 腔 諸病 ニ、咽喉 諸病 の、口 腔 諸病 ニ、咽喉 諸病 が、 口腔 諸病 ニ、咽喉 諸病 ピッタリロにあふ衛生歯磨供さんにも老人にも御婦人にも タバコのみにも酒のみにもお子 世界に誇る最

実を得られるよう切望致します。

### い言語的は上は 斯く性説されてゐます

を豫防するものと認め茲に最も進步せる革命的 頗る進步したものと思ふ從つてこれを常用すれ にして、尙は且つ含嗽吸入に使用し得ることは の新趨騰として大方諸彦に推奬す ば口腔及咽喉諸病、流行性感冒、結核、肺炎等 今回創製發賣された衛生齒磨「ほからか」の處 大なる相違あり、口中を殺菌する其効力は蓍明 方を披見するに原料及製法には從來の齒磨とは

醫學博士 ηL 島 憲 瑞

## 語影博士は

### 醫學博士 悲 哲

御申込下さい郷中込下さい

町 城 土 府 山 釜

舖本堂美昆本橋

店理代總解

社會名合野中 屋古名 舖本

日十五量用使の走。 美三の僅新一てに変化ガウ

煉半 02署

乳幼兒の死亡率は高い

衛生思想の缺乏

一醫療機關の不足

に顕著は一人しかゐない有様であ

一、第十一回國際オリンピー、加盟團體補助方針確立

、加盟總領補助方針備立 ◇・・大 高城魔者を纏ふ海|鰈|時半から| 本嶋上郎・驪原教子‐海『雲伝徳』が北ます。| 本嶋上郎・驪原教子‐海『雲伝徳』が北ます。| 本嶋上郎・『藤敬一海』『雲に振』かれます

時半から京城府还能大ホールに捌

故松尾大佐の息松尾大尉に

【東京電話】二月二十六日早職、「代りとなつて叛災軍のために現れ」語報してゐる陸軍步兵大尉於經 記担官邸の日本間で『一國の總理

**研始人創造らが迎香、盛んな見遊り墾に三野六分郷都里に凱通春より四日年後二時九分郎山菅、フォームに於て復郎、園香の遺仲は法斡鰹に登田一等東図もろ地脈がした故首田上原英の遺仲は上射軽に登田一等東図もの地峡が**の野坂の籔崎中、ソ驃側の不「既麗」長郷子園賃で現地練髪の野坂の籔崎中、ソ驃側の不

忠勇の士・無言の凱旋

能した(葛異は吉田上帯兵の面影と、龍山縣頭の焼香)

奇しきゆかりはまつはる

素な生

店

喬

府 壤

番八八六 京 東 簪 綴 (クフシイタケタト) 録略

旭

写真機商會

町塀練區岩下市京東

16

5

平一所提出

審九五九〇國 審二九九〇 審五八二〇 番八八〇〇

世元代鉄行も何用曜日機 は広ばいまき結構の第三十機 るにでも子もでは不

八〇〇米六頭

間髪師引り板下度俳直返ニ指来ノ勧高面ヲ泰鳴 一切ヲ翻減致シ四月一日コリ繁素ヲ開始比リ候 テル 簡製ノ下・従来国公司17年とと種利薬質位 「松間心ら 41 リ 出穂ヲ深人像比上似メ無限関格 作権部心ら 41 リ 出穂ヲ深人像比上似メ無限関格

花柳病專門

九日(木)夜七時半 府民

石 無限製材株式會社京城支店 鴨綠江製材無限公司京城支店

**十一年四月一日** 取取御俠婆公伽幼御路候

敬具

**淤 京日案內** 

特别拿贝

○外務社員採用 順門は関連なご士在厳心の地 が開業を選出する単言は関係 連続する実践をすった 国民職が変更は「自二十五番地 共満年表表表す。」

走であるが、その競響馬は合作程制呼馬特別、各新古馬特別の三種

自然的接順を放送されてゐる



元南帝 ンペニーリソウム 商卸具房文外内 店商井澤蕭阪大

外務社員

及特約店

及特約店

及特約店

「温電車性」

「一利や東南省を店」

「温電車性」

「一利の東南省を店」

「温車性」

「一利の東南省を店」

「一利の東南南省を店」

「一方の東南 「一方の東南南南南南南南南 「一方の東南」

「一方の東南南南南南南 「一方の東南」

「一方の東南南南南」

「一方の東南南南南 「一方の東

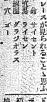
夜にたて續け

で自動車が、自動車に梁で進行中

頭) 1 チクババレット (暦田) ◇一回 本供摘新(一、八○○米七) 成職は次の通り

(十二日) 第八酰品





一揃さん方へ行きしばらく同介にな一が、発摘さんも田を邪難者扱

(\*)は悪山月に長男新設町の祖東 次男葬館さんの家へ追ひやられた

けふの天氣

藏所家某业品受遗氏馬逸牧豪女 **立**賣大董骨畫書田五十第

姉の行方を捜す

息子を賴り所在不明

大田署必死で捜査中 京城弘成町 崔氏の 姑金姫女 さん一つて次ぎに次男京城府外水線里の

更に同里本吉雄万を選び、担査に属る苦心をおけてゐる

定 を分離する

第七日和優勝試合組合せは四日加 **牙城競馬** 

時 計 技術者単に高小学徒 で城明治町二丁目 ウラタ時計居 で城明治町二丁目 ウラタ時計居

の大型では、一天がは、一天がは、一天がは、一天がは、日本が、一天が、村は、一天が、村は、一天が、村は、一天が、村は、一天が、村は、一天が、村は、一天がは、日本のでは、一大学は、日本のでは、一大学は、日本のでは、一大学は、日本のでは、一大学は、日本のでは、一大学は、日本のでは、一大学は、日本のでは、一大学は、日本のでは、「中では、日本のでは、日本のでは、日本のでは、「中では、日本の

女中 八用本人来談本町五丁月 松 窓 原 激

準優勝戰組合

認查

日本な 友 場 育 東京市暨高島地及一〇ル八 内地界東決定本曾に申込大

をば原野と甲し族人しく都に留め 【是」は平の宗殿なり、独

行きは一人よヤツコラザノサ ハア花に浮かれてエー跳り出す 指揮 片 岡 志 行 学系楽願 含唱 タイヘイ合 唱 網 )化に浮かれて

(ロ)化見をごり

にに吹いた上腰の花が

二葉あっ子野忠晴

夜•八 時

世界國中に摆を脳で

ア花がとりもつエー緑かい

日を初めに、西から東へ、長

見指て給ふべき

行きは一人よ配りは二人

とれる、見頃のさくら、間ゆれとれる、見頃のさくら、間ゆれ

、あら有地でうれしやな、かく

関数男作曲の行かれて 月に未体をのぞ 見とれて暮れて

よせておくれよ くれ四私の胸を 下の内間に ントンヤンレキ --サンサンガ 

STUST

品の存在を御想起下さい 一品の存在を御想起下さい 一部で優秀なるボッシュ製 一部で優秀なるボッシュ製

ボツシュ製品

日本線代理店イリス商會

一手 販賣店 柳生 商店

イリス商會東京市赤阪區溜池町一五枝青の縄ぶる御崎の大部へ

ボッシュ部

頭痛等る苦痛苦痛云とす のんり て見給へ 臺 北 大 連 奉 天福間 岡 静 岡 京 城東 京 神 戸 名古屋 大宮屋

シンと

うりずうりの品 (イ)隅田ばわし 年奏日本ポリドール管鉱業園 東海林太郎 五東京(三號)

四四月月月十五 十一

埋ないワープト 組田 定雄編曲 宮本 青次作曲 河内義之種作詞

清津出朝 代理店 國際運輸支店

提音頭とる、バイチ手拍子足拍子

今斉衛共優新武優秀賞客館ニシテ ・ 内書 演奏 本地及代理店(編印 ・ 京内書 演奏 本地及代理店(編印 ・ 京内書 演奏 ・ 本地及代理店(編印 ・ 京内書 演奏 ・ 本地及代理店(編印 山出帆 代理店 朝鮮運送支馬

鳴谷汽船株式會計

高杉喬店回漕部

(田画館等用)